



がんばろう北陸
がんばろう富山

氷見市芸術文化館

2025年ラインナップvol.7

佐渡裕 指揮 シエナ・ウインド・オーケストラ演奏会

ブラスの祭典2025

佐渡裕 × シエナ

Aリード

《オセロ》5つの場面による
コンサート・バンドのための交響的素描

音楽のおもちゃ箱〜佐渡裕のトークと音楽〜

J.デリーメイ

交響曲第1番《指輪物語》

2023年改訂版

※曲目は都合により変更する場合がございます。



©Takashi Iijima

©kenji Shimizu

大迫力かつ繊細なブラス・サウンドで描く
壮大な物語の世界

2025

11.9 日

14:00開演
13:15開場

主催 | 氷見市文化振興財団

氷見市

後援 | 北日本放送

北日本新聞社

富山新聞社・北國新聞社

北陸中日新聞

FMとやま

氷見市芸術文化館

〒935-0021
富山県氷見市幸町31-9

チケット
(税込/全席指定)

一般 9,800円 高校生以下 3,500円

プレイガイド

チケット発売日

9/13[土] 10:00

- チケット for LINE ※LINEで「氷見市芸術文化館」をお友達登録していただく当館のLINE公式アカウント上からチケットを購入いただけます
- チケットぴあ (Pコード304-040) ○ローソンチケット (Lコード52046) ○アーツナビ
- アスネットカウンター ※TEL076-455-5511 / 10時~18時 / 月曜定休 / 月曜祝日の場合は翌平日休み
- ブラファショッピングセンター ※一般チケットのみ販売、座席選択不可
- アルビス氷見店 ※一般チケットのみ販売、座席選択不可

※未就学児入場不可 ※営利目的の転売禁止 ※お一人様4枚まで購入可能 ※全席指定 ※車いす席の購入については、氷見市芸術文化館へお電話ください ※公演の中止・延期を除き、ご購入済みのチケットの変更・キャンセルはお受けできません ※高校生以下のチケットで入場の際は学生証又は身分証明書提示をお願いします ※コンビニ店頭でチケット発券 (又は入金手続きにコンビニを利用) される場合は、別途料金が発生します

LINE
お友達登録



公演に関する問合せ

氷見市芸術文化館 0766-30-3430 <https://www.himi-bunka.or.jp/>

2大文学名曲に、
佐渡&シエナが挑む！

富樫鉄火 | 音楽ライター

20世紀最高の幻想文学『指輪物語』（J・R・R・トールキン）は、いままでにロックやポップスなど、様々な形で音楽化されてきた。だがもっと多くのひとたちに愛され、演奏されてきたのは、やはり、ヨハン・デ＝メイ作曲の吹奏楽曲、交響曲第1番《指輪物語》だろう。全5楽章、45分におよぶ超大作である。シエナも2012年11月、来日したデ＝メイ本人の指揮で名演を披露し、CD化もされている。

その大作に、ついに“世界の佐渡”が挑む日がやってきた！

佐渡裕は、すでに《エクストリーム・メイク・オーバー》や《カサノヴァ》などのデ＝メイ作品で名演を聴かせてくれている。スピード感たっぷりに疾走するデ＝メイの〈ものがたり〉と、佐渡の熱いタクトは、抜群の親和性を生んできた。今回は、その頂点となるにちがいない。なお本曲の世界初演は1988年だったが、2023年、35年ぶりにスコアが全面改訂され、初版は絶版となった。楽器編成や強弱・表情指定が変更され、まさに21世紀の響きとなっている（期せずして、原作邦訳も2022年に全面改訂され、最新版となった）。今回は、その〈2023年改訂版〉で演奏される。現在のところ、日本のプロ吹奏楽団としては最初の演奏となる予定である。

また、前半ではアルフレッド・リードの《オセロ》が演奏される。シェイクスピアの有名舞台のために書かれた劇付随音楽をもとに、5曲で構成された組曲だ。いうまでもなく、これまた文学史上に残る〈ものがたり〉である。嫉妬と誤解が招く究極の悲劇——佐渡&シエナが20年ぶりに挑む古典的名曲だ。

この2大文学の音楽——古典的名曲《オセロ》と、生まれ変わった《指輪物語》を、佐渡&シエナがどのように聴かせてくれるか、期待でワクワクしているのは、わたしだけではないはずだ。もちろん、〈音楽のおもちゃ箱〉もあるので、お楽しみに！ 〈敬称略〉

名作《オセロ》と、
生まれ変わった《指輪物語》

佐渡裕（シエナ・ウインド・オーケストラ首席指揮者）

京都市立芸術大学卒業。レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。1989年ブザンソン指揮者コンクール優勝。これまでバリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ケルンWDR交響楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団など、欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。現在はオーストリアで110年以上の歴史を持つトーン・キュンストラ管弦楽団の音楽監督を務め、欧州の拠点をウィーンに置いて活動している。国内では兵庫県立芸術文化センター芸術監督、新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、シエナ・ウインド・オーケストラ首席指揮者を務める。CDリリースは多数あり、シエナとは、大ヒット作の「ブラスの祭典」シリーズや「バーンズ：交響曲第3番」（エイベックス）などがある。最新版は、トーン・キュンストラ管との19枚となる「マラー：交響曲第1番」。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」（新潮文庫）、「棒を振る人生～指揮者は時間を彫刻する～」(PHP文庫／新書)などがある。

オフィシャルファンサイト：<http://yutaka-sado.meetsfan.jp>

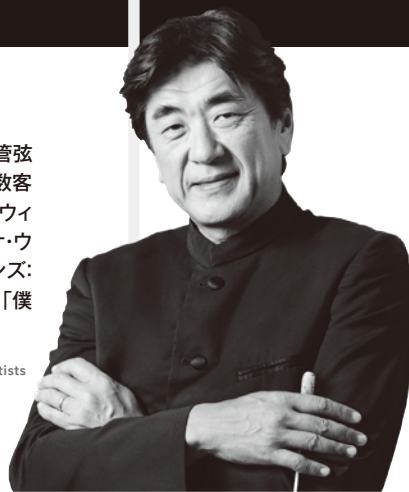
©Peter Rigaud c/o Shotview Artists

シエナ・ウインド・オーケストラ

1990年に吹奏楽の可能性を追求すべく結成されたプロフェッショナルのウインド・オーケストラ。定期演奏会のほか全国各地での音楽祭やイベントへの参加、文化庁学校巡回公演等の青少年育成事業への出演、管楽器の特色を生かした多様なアンサンブルユニットによるコンサートや吹奏楽クリニック等、年間100回を超える事業を展開している。

2002年より佐渡裕が首席指揮者を務め、最近では宮川彬良、青島広志など多彩な指揮者を客演に迎えている。また2017年より挾間美帆がコンポーザー・イン・レジデンスを務め、2019年には国内外8名の作曲家に委嘱した新曲を一気に演奏するなど吹奏楽作品の普及にも積極的に取り組んでいる。2010年10月から東京都文京区および文京シビックホールとの事業提携を結び、現在は拠点として活動している。以降、学校法人尚美学園、国立大学法人上越教育大学、上越文化会館、名古屋音楽大学、静岡県富士市、富士ロゼシアター、公益財団法人びわ湖芸術文化財団と事業提携を結び、地域や教育機関と密着した活動も積極的に展開している。

オフィシャルウェブサイト：<https://sienawind.com/>



「佐渡裕オフィシャルInstagram」に
佐渡裕が本公演に寄せた
メッセージ動画が到着！

QRコードを
スマートフォンで
読み取って
ご覧ください。



特別賛助 ※2025年8月現在、敬称略、五十音順

氷見市芸術文化館が実施する事業全般にご支援をいただいております。

株式会社旭重機工業／株式会社アムテック／
今村証券株式会社「北陸みらい応援ファンド」
ウイングホールひみ／大嶋 充／崎山税理士事務所／三協立山株式会社
三興土木株式会社／清水建設株式会社／株式会社清水住設
株式会社セーヌビレッジ／株式会社ソシオ／株式会社鰯場／株式会社釣屋問屋
株式会社トライ・プリント／日本ゼオン株式会社氷見二上工場
能越ケーブルネット株式会社／株式会社萩原建設
株式会社半七／氷見伏木信用金庫／株式会社姫野精工所

氷見市芸術文化館
Himi Arts Hall

〒935-0021 氷見市幸町31-9 TEL 0766-30-3430
<https://www.himi-bunka.or.jp/>

【北陸新幹線をご利用の方】
新高岡駅→JR城端線（高岡行）→「高岡駅」乗換
→JR氷見線（氷見行）→「氷見駅」下車
→タクシーで約10分バスで約15分
芸術文化館前または芸術文化館西 下車
【能越自動車道をご利用の方】 氷見I.Cから約8分
【北陸自動車道をご利用の方】 小杉I.Cから約45分

